

平成30年度 第1回海老名市消防運営審議会報告

期 日：平成31年2月21日（木）

時 間：午後1時から

場 所：消防本部会議室

1 開 会

- ・開会宣言、資料確認等

2 会長あいさつ

- ・初めての方もいらっしゃいますので、自己紹介を兼ねてお話いたします。
- ・私は、平成27年度から会長を務めさせていただき、今期で2期4年目です。また今期の委嘱期間も7月までとなり、残り少ない期間ではございますが、よろしく願いいたします。
- ・さて、本日はお忙しい中、消防運営審議会へご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
- ・今回は、2年任期の2回目の開催となります。
- ・初めて委員になられた方もいらっしゃいますが、副会長を始め、委員のみなさま方、よろしく願いいたします。
- ・今回は、「市長からの諮問」があり、皆様にお集まりいただきました。
- ・これから本部の方から、諮問について説明がありますが、委員の皆様には、様々な視点でのご意見、ご審議をお願いいたします。
- ・また、各課の事業について、報告がありますので、こちらについてもご質問等いただければと思います。
- ・結びに、委員の皆様には、今後も海老名市が安心・安全で暮らせるよう、ご協力をお願いし、会長挨拶とさせていただきます。

3 消防長あいさつ

- ・開会にあたり、ご挨拶をさせていただきたいと存じます。
- ・本日は、会長をはじめ会員の皆様におかれましては、ご多用の中海老名市消防運営審議会にご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

- ・また、平素から本市消防行政にご理解ご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げるところでございます。
- ・さて、近年、自然災害が非常に多く発生している状況でございます。昨年を見ますと、大阪府北部地震をはじめ平成30年7月豪雨、そして数々の台風の発生と接近がありました。
- ・また、北海道の胆振東部地震など全国各地に甚大な被害を及ぼしました。
- ・本市におきましても台風24号の接近によりまして、家屋に被害を及ぼした状況もあります。災害がいつどこで発生するかもわかりませんので、消防本部といたしましては万全の体制づくりが消防の責務だと思っております。
- ・来年度の事業としましては、この後説明がありますが、（仮称）消防署西分署の建設事業を進めていきます。また、消防車両等の更新も行ってまいります。
- ・本日は諮問事項1点と報告事項等があります。委員の皆様におかれましては忌憚の無いご意見をいただき、ご審議いただきますようお願いいたします。

4 自己紹介

5 議題

（1）諮問事項

（仮称）海老名市消防署西分署の整備による管轄区域について
管理課長から資料に沿って説明

※諮問の内容については、諮問書及び答申書のとおり

（2）報告事項

ア 消防総務課

（仮称）海老名市消防署西分署の整備計画の進捗状況について
庶務係長から資料のとおり説明

【質疑】

委員⇒南分署にあるような訓練施設は設置されるのか。

庶務係長⇒西分署では、平面的ではあるが車庫前等の訓練スペースで放水及び揚水訓練などが実施できる。

イ 予防課

消防法施行令及び消防法施行規則等の一部改正について

審査係長から資料のとおり説明

【質疑】

会長⇒このような改正は、大規模な火災などの後に行われるのか。

予防課長⇒今までもそのようなことが多かった。

委員⇒消火器具や警報器の設置に併せて、建築関係の法律で難燃の材料を使わせることはできるか。

予防課長⇒難しい。しかし、最近の警報器では隣接の住宅に連動して鳴動するようなモデルも出てきている。

委員⇒器具や機器の設置のみでなく、多方面からの指導を期待する。

ウ 警防課

「応急手当の普及啓発」と「A E D（自動体外式除細動器）の有効活用」のための取り組みについて

救急救命係長から資料のとおり説明

【質疑】

委員⇒A E Dについて、海老名市ではコンビニエンスストアなどへの設置などはどうか。

救急救命係長⇒コンビニエンスストアなどは、事業者に一任している。

アルバイト従業員などへの指導も含め検討している状況である。

警防課長⇒今後、継続的に進めていきたい。

委員⇒A E Dの値段と耐用年数はどのくらいか。

警防課長⇒買取で20万円程であり、耐用年数は5～7年のものが多い。

委員⇒その仕様なら、ある程度お願いする余地はあると思う。意見としてお伝えする。

エ 管理課

消防署の3交替制勤務について

管理係長から資料に沿った説明

【質疑】

委員⇒平成31年4月1日から3交替へ移行するのに人員は足りているか。

総務課長⇒現時点で必要人員に達しており、移行可能である。

委員⇒人員の固定化により消防力の強化が図れることの説明をお願いしたい。

管理課長⇒現在の2交替制では部隊内で週休に違いがあり、同一の訓練内容を行っても2～3当直を要するが、人員が固定されることでより効率的な訓練を行うことができ、消防力の強化へ繋がる。

委員⇒人員が固定されると、気持ちの面での負担が増えるのではないか。座間や綾瀬の勤務はどうなのか。

管理課長⇒海老名市では初の試みであるため、実施してみないと見えない部分が多い。近隣では綾瀬市が3交替制なのと、海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センターも3交替制を採用している。

オ 警備課

平成30年の災害概要について

警備課長から資料のとおり説明

会長⇒どんなに軽傷でも要請があれば出場するのか。

警備課長⇒そのとおり。

委員⇒その軽症者と重傷者から同時に通報があった場合、どうするのか。

警備課長⇒同時だと困る。

6 閉 会 消防総務課長